

1 安全に使用するために

2 通信プレイについて

はじめに

3 ソフト紹介

4 操作方法

5 ソフトの始めかた

6 データのセーブ（保存）と消去

ソフトの使いかた

7 このソフトでできること

8 メニュー


9 映像の再生

10 設定

ごあいさつ

ご使用になる前に、この「取扱説明書」をよくお読みいただき、正しい使用方法でご愛用ください。

⚠ 安全に使用するために

本ソフトをご使用になる前に、HOMEメニューの  を選び、「安全に使用するために」の内容をご確認ください。ここには、あなたの健康と安全のための大切な内容が書かれています。

また、ニンテンドー3DSの取扱説明書もあわせてお読みください。

**『ニンテンドービデオ』
に関するお問い合わせ先****任天堂株式会社**

.....

ニンテンドー3DSのサービス全般、および各ソフトに関するお問い合わせ先につきましては、ニンテンドーeショップの「設定・その他」の「お問い合わせについて」をご覧ください。

※ゲームの攻略情報についてはお答えしていません。

警 告

任天堂のゲームやソフトの複製は違法であり、国内および外国の著作権法によって厳重に禁じられています。違反は罰せられますのでご注意ください。なお、この警告は、私的使用を目的とする著作権上の権利を妨げるものではありません。また、この取扱説明書も国内および外国の著作権法で保護されています。

WARNING

Copying of any Nintendo software or manual is illegal and is strictly prohibited by copyright laws of Japan and any other countries as well as international laws. Please note that violators will be prosecuted. This warning does not interfere with your rights for personal use under copyright laws.

THIS PRODUCT IS NOT FOR SALE
AND ONLY USE IN JAPAN.
COMMERCIAL USE,
UNAUTHORIZED COPY AND
RENTAL PROHIBITED.

本品は非売品であり、日本国内での使用に限られています。また商業目的の使用や無断複製および賃貸は禁止されています。

©2011 Nintendo

ニンテンドー3DSのロゴ・ニンテンドー
3DSは任天堂の商標です。

Powered by mobiclip

禁無断転載

CTR-JESJ-JPN

2 通信プレイについて

映像データを受け取る（いつの間に通信）



『ニンテンドービデオ』は、いつの間に通信に対応しています。3DS本体の電源がONになっていれば、スリープ中などでもインターネットに接続できる無線LANアクセスポイントを自動的に探して通信し、一定期間、映像データを受信し続けます。

●「いつの間に通信」を使用する

いつの間に通信を使うには、利用規約への同意とインターネット設定が必要です。「設定」（→10）で「いつの間に通信」を「自動」に設定しておくこと、いつの間に通信を使用することができます。

※利用規約については本体設定、インターネット設定については3DS本体の取扱説明書をご覧ください。

●「いつの間に通信」をやめる

いつの間に通信をやめるには、「設定」で「いつの間に通信」を「受信しない」に設定します。

●「いつの間に通信」を再開する

一度いつの間に通信の受信をやめても、「設定」で「いつの間に通信」を「自動」に設定すれば、いつでも再開することができます。

3 ソフト紹介

『ニンテンドービデオ』は、「いつの間に通信」を使って自動的にいろいろな映像データを受信し、視聴することができるソフトです。

※映像データを受信するにはインターネットに接続できる環境が必要です。



3DS本体の「保護者による使用制限」で「配信動画の視聴」が制限されている場合は、「ニンテンドービデオ」の起動時に選択肢への回答を求められます。画面の指示に従って操作してください。詳しくは、HOMEメニューから「本体設定」の「説明書」をお読みください。



4 操作方法

このソフトは、おもにタッチスクリーンをタッチ、スライドして操作します。一部の操作は、ボタンで行うこともできます。

ボタンの操作

項目の選択	+ / ○
決定	(A)
キャンセル	(B)
映像の一時停止 / 再生	(A)

スリープモード

バッテリーの消費を抑えてソフトを一時中断できます。3DS本体を閉じるとスリープモードになり、開くと続きから再開します。

5 ソフトの始めかた

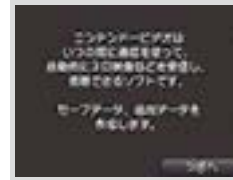
タイトル画面

ソフトを起動すると、タイトル画面が表示されます。



初めて起動したとき

ソフトを初めて起動したときに、「追加データ」がSDメモリーカードに作成されます(→6)。続いてご利用につ



いての文章が表示されます。下画面をスライドして文章を最後まで確認し、「つぎへ」をタッチします。

次に性別、いつの間に通信(→10)、おしらせ通知(→10)の設定を決めます。入力を終わると、メニュー(→8)が表示されます。

2回目以降に起動したとき

すでに追加データがある場合は、メニューが表示されます。新たに受信した映像データがある場合は、自動的に再生が始まります。

● バージョンアップについて

このソフトは、随時バージョンが更新されていきます。

ソフトを起動すると、現在のソフトのバージョンが最新のものになっているかどうか、チェックが行われます。ソフトに更新が必要な場合は、ニンテンドーeショップでダウンロードしてください。

データのセーブについて

「いつの間に通信」で映像を受信したり、映像を視聴すると、映像データや視聴情報のデータが、自動的にSDメモリーカード内に作成された「追加データ」にセーブされます。

※SDメモリーカードを3DS本体に差し込んでいなかったり、SDメモリーカードに必要な空き容量がない場合は、このソフトを使用することができません。

データの消去について

追加データに保存されている映像データは、最新の映像を受信する際に、上書きで消去されていきます。このとき消去される映像データは、自動的に決められます。特定の映像データを保存しておくことはできません。

追加データは、3DS本体の「本体設定」で「追加データ管理」を選ぶと消去できます。詳しくは、HOMEメニューから「本体設定」の「説明書」をお読みください。

※消去したデータは元に戻すことはできませんので、ご注意ください。

※追加データを「追加データ管理」から消去すると、それ以降は映像データを自動的に受信することができなくなります。再度映像データを受信する場合は、ソフトを起動して、新たに追加データを作り直す必要があります。

映像の視聴

任天堂株式会社などが配信した映像を受信し、3DS本体で視聴することができます。

映像は「いつの間に通信」を使って、自動的に受信されます。



● 視聴情報のアップロード

あなたが設定した性別や、これまでに視聴した映像は、「視聴情報」としてセーブされ、随時アップロードされていきます。

8 メニュー

下画面にはすでに受信済みの映像のリストが表示され、タッチすると再生が始まります。
(→9)



「通信チェック」をタッチすると、映像データの受信が可能かどうかの確認を行います。「設定」(→10)をタッチして選ぶこともできます。

また、上画面には選んでいる映像のタイトルや配信日、説明などの情報が表示されます。

3DS本体の「保護者による使用制限」で「配信動画の視聴」が制限されている場合は、「ニンテンドービデオ」で受信した映像を視聴できない場合があります。

9 映像の再生

映像の再生中は、上画面で映像を視聴し、
下画面で操作を行います。



① 映像

② 一時停止／再生ボタン

タッチすると、映像を一時停止します。もう一度タッチすると、ふたたび映像を再生します。

③ 再生時間

現在の映像の視聴時間／映像の総再生時間です。

④ 再生バー

現在の映像の視聴時間を表します。スライドすると、時間を変更できます。

⑤ 静止画

映像によっては、静止画が表示されます。

⑥ メニュー

タッチすると、映像の再生をやめてメニュー（→8）に戻ります。

⑦ 静止画リンク

下画面の静止画の種類によっては、URLが表示されます。タッチするとインターネットに接続し、インターネットブラウザを使ってリンク先の情報を見ることができます。また、ニンテンドーeショップへのリンクが表示される場合もあります。

ソフトの設定やユーザー情報を変更することができます。



いつの間通信

「いつの間通信」で最新の映像データを自動的に受信するか、しないかを設定します。



性別

性別の設定を変更します。

おしらせ通知

「いつの間通信」で、このソフトの「おしらせ」を受信するか、しないかを設定します。「受け取る」を選ぶと、おしらせを受信したときに、HOMEメニューで通知されます。



ご利用について

このソフトを初めて起動したときに表示される、ソフトのご利用についての文章を読むことができます。